

こころの教室だよ

H28年 5月号

こころの相談員 江部 弥生(えべ やよい)です。

今年度も鳥居松小学校を担当させていただきます。よろしくお願いいたします。

新しいクラスでドキドキ、ちょっぴり不安そうな顔もしていたみんなが、いい笑顔で学校生活を楽しんでいるのを見て、とてもうれしく思っています。

今回はこころの相談室についてお話します。

「相談室」は悩みがある子しか入れない！と思われていませんか？

鳥居松小学校の相談室はだれでも、悩みがなくても入ることができます。

えっ、なぜ？

こころの相談室は

『子どもたちの「こころ」がリラックス、リフレッシュする場所』

だからです。

子どもたちの「こころ」は、悲しくてずーんと沈んだり、怒りでトゲトゲしたり、楽しくてぼんぼん跳ねたり、日々いろいろに変化します。

どんな「こころ」でも、学校生活は進んでいきます。

話をしたり、ゲームをすることで、こころが安定(リラックス)し、次の授業へのこころの準備(リフレッシュ)をする場所が、こころの相談室です。

私と話をする子もありますが、多くの子どもたちは友だちとゲームで遊んでいます。将棋やおセロ、トランプなど。一番人気は黒板でのおえかきです。

遊びの中で、子どもたちの性格や友だち関係、今の心境がよく出るので、注意して見るようにしています。気になる言動がありましたら、私から話しかけ、様子を見たり、状況を確認したりするなど対応し、「こころ」のメーターをチェックしています。

子どもたちは20分・15分ほかの利用になりますが、気になるときは授業を見たり、給食をクラスに食べに行ったりするなど、先生方にも協力していただいています。

5月のこころの教室開放日(3階相談室にて)

9(月)

10(火)

13(金)

16(月)

17(火)

18(水)

24(火)

31(火)

10時～14時

※基本相談室にいますが、
各教室にいるときもあります。